(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7 年 6月 20日

神戸市長 宛

提出者

神戸市長田区苅藻通7-1-20 住所

神戸市中央卸売市場西部市場 氏名 場長 上田訓弘

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 078-671-1593

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	; (カ	名	称	神戸市中央卸売市場西部市場
事	業	場	0)	所	在	地	神戸市長田区苅藻通7-1-20
計		画		期		間	令和7年4月1日から令和8年3月31日

当該

討	変事業場において現に行った。	っている事業に関する事項
	①事業の種類	部分肉・食肉製造業
	②事業の規模	年間7,200トン
	③従業員数	210人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	産業廃棄物5品目すべて、委託業者に運搬、処分を委託している

		(প্রা	2 囲)	
産業	業廃棄物の処理 に	工係る管理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	場長(産業廃棄	等物処理統括責任者)一課長、	一産業廃棄物管理責任者	
産業	・ 			
//	KARA WASA MARA			
		【前年度(令和 6年		1
		産業廃棄物の種類	4000 動物系固形不要物	4000 動物系固形不要物
		排出量	401 t	178 t
	①現状	(これまでに実施した) 動物系周形	^{取組)} 不要物(豚毛他)・動物 [。]	系周形不要物 (牛の特定
		部位)	个一女物(冰山區) 勤物)	下回/// 女物 (T V) 机 C
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	4000 動物系固形不要物	4000 動物系固形不要物
		排出量	380 t	170 t
	②計画	(今後実施する予定の)	 取組)	<u> </u>
		, , , ,		
産業	業廃棄物の分別に	工関する事項		
		(分別している産業廃	棄物の種類及び分別に関	する取組)
		(今後分別する予定の産	産業廃棄物の種類及び分別	に関する取組)
	②計画			
i				

		(第:	3面)			
自身	っ行う産業廃棄物の再	手生利用に関する事項	- рц/			
		【前年度(令和 6年度	ま) 実	績】		
		産業廃棄物の種類	4000	動物系固形不要物	4000	動物系固形不要物
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t		t
	①現状	(これまでに実施した取	双組)			
		【目標】	1			
		産業廃棄物の種類	4000	動物系固形不要物	4000	動物系固形不要物
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t		t
	②計画	(今後実施する予定の取	(組)			
自身	っ行う産業廃棄物の中	『間処理に関する事項				
		【前年度(令和 6年度	ま) 実	績】		
		産業廃棄物の種類	4000	動物系固形不要物	4000	動物系固形不要物
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t		t

	【前年度(令和 6年月	度)実績】	
	産業廃棄物の種類	4000 動物系固形不要物	4000 動物系固形不要物
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
①現 状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した耳	文組)	
	【目標】		
	【目標】 産業廃棄物の種類	4000 動物系固形不要物	4000 動物系固形不要物
		4000 動物系固形不要物 t	4000 動物系固形不要物 t
②計画	産業廃棄物の種類自ら熱回収を行う		

			1 刞ノ			
自ら	行う産業廃棄物の増	世立処分又は海洋投入処分	分に関	する事項		
		【前年度(令和 6年度	E)実	績】		
		産業廃棄物の種類	4000	動物系固形不要物	4000	動物系固形不要物
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t		t
	①現状	(これまでに実施した耶	(組)			
		7 cm 4 m 1				
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	4000	動物系固形不要物	4000	動物系固形不要物
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t		t
	②計画	(今後実施する予定の取	(組)			
產業	美廃棄物の処理の委割	とに関する事項				

	【前年度(令和 6年月	度)実績】			
	産業廃棄物の種類	4000 動物系固	形不要物	4000 動物系固	形不要物
	全処理委託量	401	t	178	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	302	t	125	t
	再生利用業者への 処理委託量		t		t
①現状	認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		t
	(これまでに実施した耳	文組)			

(第5面)

	【目標】	O <u>国</u>)	
	産業廃棄物の種類	4000 動物系固形不要物	4000 動物系固形不要物
	全処理委託量	380 t	170 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	280 t	120 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取	双組)	
	(第:	2面)	

産業		管理体制に関する事項				
	(管理体制図)					
産業	<u> </u> 	 に関する事項				
		【前年度(令和 6年度				
		産業廃棄物の種類	0200 汚泥		1000 動植物性	残渣
		排出量	710	t	636	t
	①現状	(これまでに実施した取	組)		動植物性残渣	(内糞)
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	0200 汚泥		1000 動植物性	残渣
		排出量	670	t	600	t
	②計画	(今後実施する予定の取	組)			
産美	養廃棄物の分別に関す 「	1		- HH. 1	→ # ./\	
		(分別している産業廃棄	物の種類及び分別に	こ関す	-る取組)	
	①現状					
		(今後分別する予定の産業		(1)		
		【气後分別する子母の生え 	長焼果物ツ種類以 U	ינימ נכל`	に関りの採売	
	②計画					
	❷ 司 四					

ら行う産業廃棄	物の再生利用に関する事項			
	【前年度(令和 6年度)	実績】	1	
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	1000 動植物性	残渣
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t		t
①現状	(これまでに実施した取組	1)		
	 【目標】			
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	1000 動植物性	残渣
	 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t		t
②計画	(今後実施する予定の取組	1)		
ら行う産業廃棄 	物の中間処理に関する事項	r÷vá± ¶		
	【前年度(令和 6 年度)	実績】		to > t -
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	1000 動植物性	· 残渣
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t		t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	639 t	530	t
	(これまでに実施した取組	1)	-	
	【目標】	XTXT		
			1000 動植物性	: 旌 洒
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥		./X1H.
	自ら熱回収を行う	0200		
			500	t
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	600 t	500	t t
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	600 t	500	t
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	600 t	500	t
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	600 t	500	t

(第4面)

ら行う産業廃棄	(第4』 物の埋立処分又は海洋投入処分に		
	【前年度(令和 6年度)	実績】	
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	1000 動植物性残渣
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	1
①現状	(これまでに実施した取組	且)	
	【目標】		
	【目標】 産業廃棄物の種類	0200 汚泥	1000 動植物性残渣
		0200 汚泥 t	1000 動植物性残渣
②計画	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	t	
②計画	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	
②計画	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	産業廃棄物の種類 全処理委託量	0200 汚》 	尼 t.	1000 動植物性	<u>-</u> 残渣
	全処理委託量	71	+		
			ι	106	
	優良認定処理業者への 処理委託量		t		
	再生利用業者への処理委託量	71	t	106	
①現状	認定熱回収業者への処理委託量		t		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		

(第5面)

		【目標】				
		産業廃棄物の種類	0200 汚泥	i	1000 動植物性	上残渣
		全処理委託量	65	t	100	t
		優良認定処理業者への 処理委託量		t		t
		再生利用業者への 処理委託量	65	t	100	t
		認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
27	4両	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		t
	丁 벨	(今後実施する予定の取	(組)	ļ.		
		(第2	2面)			
l —		管理体制に関する事項				
(管	管理体制図)					
産業廃事	乗物の排出の抑制		-\ - \			
		【前年度(令和 6 年度				
		産業廃棄物の種類	1200 金属く	ず		
		排出量	6	t		t
① 		(これまでに実施した取 「1200 金属くず」で報 物)です		内容は	、荒ごみ(混合	廃棄

		【目標】				
		産業廃棄物の種類	1200 金属くず	7		
		排出量	5	t	t	
	②計画	(今後実施する予定の取組)				
産業	美廃棄物の分別に関す	つる事項				
		(分別している産業廃棄	等物の種類及び分別は	に関する取組)		
①現状						
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び	が分別に関する取組)		
	②計画					
	9111					

(第3面)

(免3回)				
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
	【前年度(令和 6年度	【前年度(令和 6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	
①現状	(これまでに実施した取	双組)		
	7 p tm 1			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず		
	自ら再生利用を行う			
	産業廃棄物の量	t	t	
②計画	(今後実施する予定の取	双組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	1200 金属くず			
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の是				
/生未/光/*//里	t			
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t			
(これまでに実施した取締	組)			
【目標】				
産業廃棄物の種類	1200 金属くず			
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	1		
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	1		
(今後宝施する予定の取)				
(TRACTED STACE)	;z.L/			
	(これまでに実施した取納	(これまでに実施した取組) 【目標】 産業廃棄物の種類 1200 金属くず 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する		

(第4面)

自ら行う産業廃棄	物の埋立処分又は海洋投入処分	分に関する事項			
	【前年度(令和 6年度	【前年度(令和 6年度)実績】			
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t		
①現状	(これまでに実施した取	(これまでに実施した取組)			
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t		
2計画	(今後実施する予定の取組)				

	1			
 産業廃棄物の処理の	 の委託に関する事項			
	【前年度(令和 6年度	E) 実績】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属。	くず	
	全処理委託量	6	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量	6	t	t
①現状	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
	(これまでに実施した取	(組)		
	_ (第 5	5 面)		
	【目標】	, hrd	_	
	産業廃棄物の種類	1200 金属。	くず	
	全処理委託量	5	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量	5	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取	(組)		

ı	ı	 	1
ŀ			
L			